

ジャパンバルーンタイムズ

協力：日本バルーン協会
制作：岸ゴム株式会社

最新ウェディングアイテム



バルーンウェディング業界に救世主のように現れた強力なアイテム「ドロップ&フライ」。

ドロップ&フライはプールなどの水辺がある場所での演出限定となります。オモリとなるゴムボールと風船の繋ぎのリボンがタンパク質成分でできているので水に触れると約5秒で溶け、風船が飛んでいくという原理です。一斉に飛ばすリリースとは一味違った演出効果に感動が生まれます。またリボンは溶けても残骸成分も残らずプールの水を汚すこともなくゴムボールは、浮くので回収も容易になっています。最近では、プール付きガーデンも多く、ウェディングに最適な商品です。

お問い合わせは岸ゴムバルーン事業部まで

他業種情報

パチンコ業界

バルーンの装飾を積極的に導入しているパチンコ業界は、(株)マルハン、(株)ダイナムといった収入高ノ兆円を突破する優良企業や、地元根付き無借金に近い状態で営業している、優良経営業者もいる一方、資金繰りに苦しみ、最近では業界大手(株)ダイエー、(株)日新など2006年には70件、07年度に入っても4件と相次ぎ倒産も発生している。小規模ホールから、全国展開する大型、パチンコホールチェーンまで、その動向を注意深く観察する必要性がある。

知ってるようで知らなかった バルーン豆知識

-フィルム風船の素材編-

バルーン豆知識

〜フィルム風船の素材編〜

一般的にはアルミ風船と呼ばれるフィルムバルーンは、見た目には全て同じように見えますが、実際は耐久性や価格が違う等の様々なフィルムが使用されています。今回のバルーン豆知識では、生地ごとの特徴をご紹介します。

フィルムバルーンに使用される主な素材は3種類あります。いずれも熱溶性フィルムであり、そのほとんどがフィルム表面にアルミニウムを真空蒸着してガスバリア性を高めています。

1、VMCP(蒸着ポリプロピレンフィルム)
安価であるが、ガス内圧が少しでも高まったり、鋭利なものに触れた場合、破裂しやすく、ガス充填に慣れた人間が扱った方がよいと思われます。
浮遊時間は2〜3時間程度。

2、VMNY/PE(蒸着ナイロン/ポリエチレン複合フィルム)
価格はCPPに比べ高めになりますが、フィルム強度、接着強度ともに高いフィルムとなります。名入れをして販促などに使用する場合はこの生地を使用するのが一般的です。ほとんどの国内海外フィルムバルーン(既製品)に使用されています。
浮遊時間は2〜3週間程度。

3、ハイガスバリアー製フィルム
(Eバール、CR、MR、マルチエクスシード、セービックス、etc)
食品の劣化を防ぐ為に開発されたフィルムで、価格は更に高くなりますが、透明性、強度、ガス持ちに優れ、7ヶ月以上の浮遊時間を誇ります。アルミ蒸着をしなくてもガス持ちが良いので透明バルーンなどにも使用されます。
※注意フィルムバルーンは生分解しない為、リリースは決して行つてはいけません。配布や販売の際は飛んで行かないよう重りを必ず付けてください。表面がアルミ層のため導電性がある為、電線、架線、線路付近での使用は注意が必要となります。

バルーンショップ紹介

第一回「日本最大級の売り場面積を持つ「アップビートバルーン」

バルーンショップ紹介の第一回にふさわしい日本最大級の売り場面積を持つ岡山県岡山市に展開する「アップビートバルーン」さんをご紹介します。アップビートバルーンさんは、OPENしてから満4年を迎えました。OPEN以来に久しぶりに訪問しましたこちらのショップは、さらに洗練され進化していて活気に満ち溢れていました。バルーン専門店として意欲的に販売しているのは、単品売りのバルーンよりも**ギフト向けの商品**(複数のバルーンを組み合わせたブーケやアレンジメント)。このバルーンギフトが「この4年ですっかり定着して根付いてきた」と語るのは、

ショップを運営される代表の小橋社長。バースデー・ウエディング・出産など様々なお祝い事へ利用されています。さらに、「バルーンを単に販売するバルーン屋ではなく、お客様の大切な気持ちやバルーンというアイテムで運び、幸せをつなぐメッセージジャーとなる。これはアップビートバルーンの使命として心得ている。」と小橋社長は語ります。まさに日本最大規模にふさわしいバルーンショップであり、今後も注目と期待が集まります。

取材記者 岸ゴム(株)中島



バルーンメーカー紹介

-アムスキャンジャパン-

アムスキャンジャパン(株)は、世界をリードする2大ブランド、パーティプロダクツ、ギフトの「アムスキャン」、マイラーバルーンの「アナグラム」を持つ、米国アムスキャンホールディングスインク100%出資による、日本子会社です。1987年、日本アナグラムインターナショナル(株)として誕生。マイラーバルーンの普及に尽力し、屈指のバルーンメーカーとして成長。1999年からは 親会社の合併により、パーティプロダクツ、ギフト用品の販売を開始、日本のホームパーティ市場のパイオニアとして新たに出発。2002年に社名をアムスキャンジャパン(株)と変更し、現在に至っています。

アムスキャンジャパン(株)は、欧米の文化である「ホームパーティ」・「マイラーバルーン」を、日本に「新たな家族文化の創造」として提案し、日本市場に相応しい商品を紹介しております。お客様で、**マイラーバルーン**は、**世界NO.1の実績**をベースに、日本市場でも圧倒的な商品数でNO.1のシェアを維持しています。更に、パーティプロダクツ市場でも、ロウイーンを初めとする季節のイベントで日本市場に確固たる地位を築いてきました。現在はバースデー(誕生日)を本人は勿論、家族の記念日として、今まで以上に大事な、そして記憶に残るイベントとなるよう、マーケティングの展開をしております。ところで最近、お客様から、アムスキャン(Amscan)バルーンなの？それとも、アナグラム(Anagram)バルーンなの？また、エムアンドディ(M&D)バルーンって何？とよくお問い合わせを頂戴します。



正確にはアムスキャンジャパン(株)が取り扱う**マイラーバルーン**には**つづのブランド**があり、ひとつは**バラエティに富んだアナグラム(Anagram)**、もうひとつが**デズニーカークターを中心とするエムアンドディ(M&D)ブランド**となります。

アムスキャンジャパン(株)は「企業の生命線は自らをリニューアルする意思にある」との信念のもと、お客様のニーズに社員一丸となって、取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

寄稿 アムスキャンジャパン(株) 岡田

読者からの質問箱

-風船のリリース(風船飛ばし)について-

今回の質問は、風船のリリース(風船飛ばし)は、イベント、結婚式など様々な場所で行われますが、飛ばして良い物と悪いものを教えてください。

まず、バルーン協会ホームページより、リリースの鉄則6点を紹介します。

- (1) リリースには、ヘリウムガスを使用する事。
…水素ガスの禁止
- (2) リリースされる風船は、ラテックスを原料とする『ゴム風船』である事。
蒸着フィルム使用のものや自然環境で生分解しないものは使用しない。
- (3) 使用するゴム風船の止め具に、プラスチックなどの生分解しない物は使用せず、風船自体でしぼる事。
- (4) 糸など持ち手をつける場合、ゴム風船と同等の生分解性持つものを使用する事。木綿糸・輪ゴムの推奨
- (5) リリースされるゴム風船はすべて単体とし、集合体でリリースしない事。
- (6) リリースの実施場所、天候などロケーションを考慮する事。

夢のある風船リリースもルールを守らないと環境破壊につながりますので、注意しましょう。

昔、バルーンリリースに誤解の生まれる情報が流れ、マスコミにたたかれた時期がありました。今後リリースの鉄則を守り、業界問わず全ての人々が環境に影響のない風船リリースを心がけましょう。



イベント情報

「クオラテックスイベント「タイ」

7月17日〜7月19日に、タイのバンコクにて、クオラテックスイベントが開催されます。今回のイベントはバルーンアートワールドチャレンジ2007と同開催されます。クオラテックスイベントのコンペティションでは、スモールスカルプチャー、ノンラウンド、ラージスカルプチャー、バルーンハット、バルーンフィギュアなど多様なカテゴリーのコンテストが開かれます。バンコクというエキゾチックな場所での開催は楽しみです。

<http://www.balloonartworldchallenge.com/qualatex.htm>

編集後記

1993年にバルーン業界紙「プカプカ」が創刊、バルーン業界唯一の存在でした。ところが残念なことに廃刊になり、70年以上バルーン業界紙が存在しない時期が続きました。しかし、2007年頃にバルーン業界紙が「ジャパンバルーンタイムズ」として復活することになりました。この70年以上の月日で、バルーン業界が急速に発展、広がり、誰でも風船を楽しむ環境が日本市場に確立しました。私がバルーン業界に携わるようになって6年以上がたちましたが、年々他業種の方々が風船という商品の魅力を再認識して、新しいアイデアと共に、更なる広がりを見せています。今後も、風船のように枠に縛られず、自由に飛んで行けるように、スタッフ一同と努力していきますので、よろしくお願致します。

ジャパンバルーンタイムズ

編集者 岸ゴム(株)バルーン事業部

加藤通寛(ミチヒロ)



募集

読者様から風船に関わる様々な質問を募集中です。質問の受付は、受付メール michihiro@kishi-gum.co.jp まで 担当:岸ゴム(株)バルーン事業部 加藤